

ochiru

堕_工チル

—アスナ3—



for ADULT only

ochiru
墮チル
-アスナ3-

presented by uyu otsumo
sandglass

あらすじ

墮チル
アスナ 1

アロブヘイムオンライン

ALO、アスナは須郷の手で世界樹の頂に捕らわれていた
そのアスナの前に、グランドクエストを突破したキリトが救出に現れる
しかし、管理者の力を持つ須郷の前にキリトは敗れてしまう
倒れ伏すキリトの目の前で犯されるアスナ

須郷のその行為に、なぜかアスナは快楽を感じてしまう
それは、すでにアスナが須郷の性奴隷にされていたためだった
抵抗を続けるアスナの心を折るため、犯し屈辱を与え、記憶操作の
技術でそれを忘れさせ、また犯すことをくり返されていたのだった
アスナの身体は須郷の手で開発され、快楽を得られ、与えられる
『女』のものになっていたのだった

抗いきれない快感に、アスナは須郷を受け入れてしまう
さらには、キリトに見られることに興奮し、みずから求めてしまう
そしてキリトの目の前で絶頂に達し、須郷の精すべてを胎内に
受けとめるのだった

そして、アスナはふたたび記憶を消され、さらにキリトの記憶も消される
それは、キリトがグランドクエストを突破し、アスナの元に来られるよう
アスナの身体だけでなく、心も手に入れられるよう

それから、アスナはキリトの目の前で須郷に繰り返し犯されるのだった



墮チル
アスナ 2

ALOから解放されたアスナは、キリトたちと平和な学園生活を送っていた

しかし、消されたはずの須郷と交わった記憶、それが戻っていた
キリトを裏切った事への後悔、それでもキリトへの想いもあり、
鬱々とした日々を送っていた

そんな中、見知らぬ男から脅迫を受ける
家族を人質に取られ、従わざるをえなくなる
男の望みはアスナの『現実』での身体だった

男を受け入れるアスナ
それに激しい快楽を感じ、アスナは戸惑う
アスナの経験はVRでのものだけで、現実では初めてののはず
それはまさにVRの影響で、VRでの経験は脳に蓄積され、
身体が現実のものか否かに関係なく、同じ刺激には同じ反応を
示す、というものだった

ALOから解放されて以来、遠ざかっていた感覚に、アスナの
身体は一気に燃え上がってしまう

アスナは激しく男を求め、われを忘れて快楽をむさぼる
男の限界と同時に絶頂を迎えようとするアスナ
妊娠の危険を意識しながらもそれを求め、須郷にされていたのと同様に、男に精液を注ぎ込まれながら果てるのだった





うん



じゃあな 桐ヶ谷

2025年 11月
キリトたちの教室
放課後

おうまたな

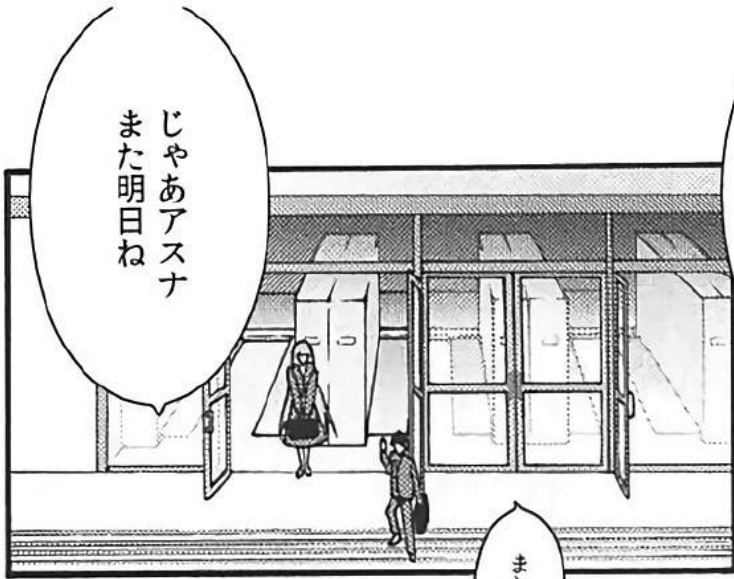


アスナ

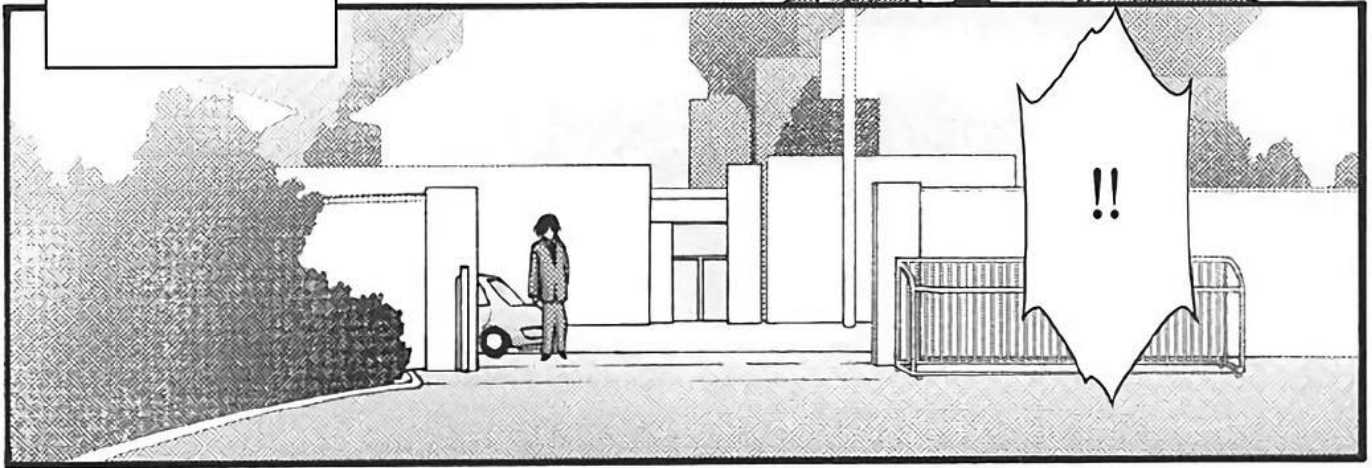
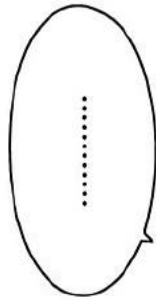
帰ろうか

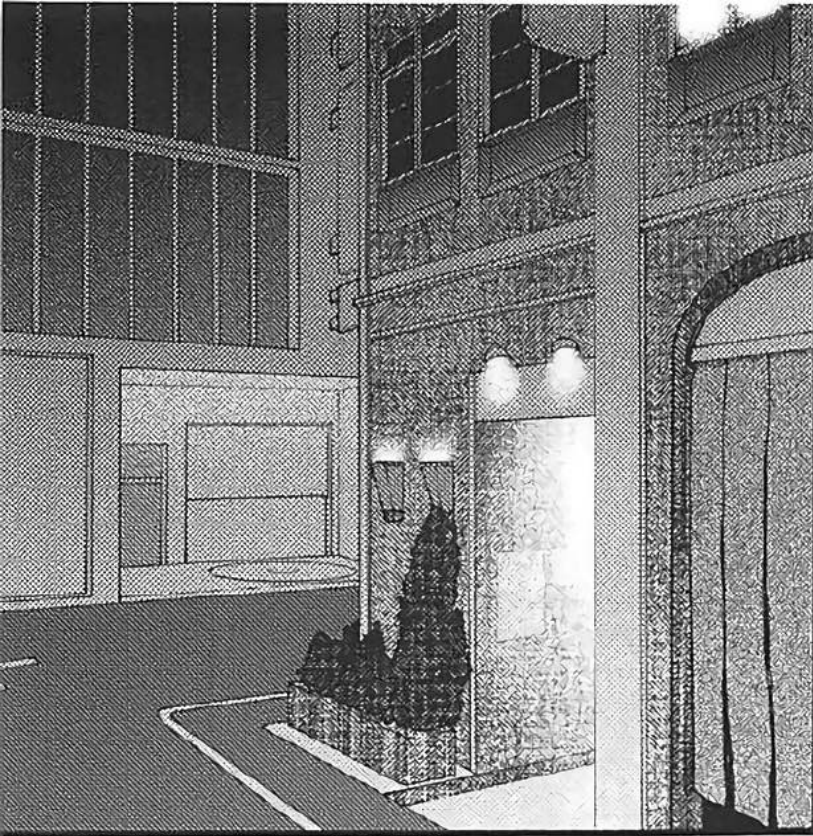


——一ヶ月前
私はある男に犯された



家族や友達を巻き込む脅し
——従うしかなかった





それから私の放課後は
この男に抱かれる
時間になった

INFORMATION

ご休憩 REST ¥ 5,000 ~

ご宿泊 STAY ¥ 8,000 ~

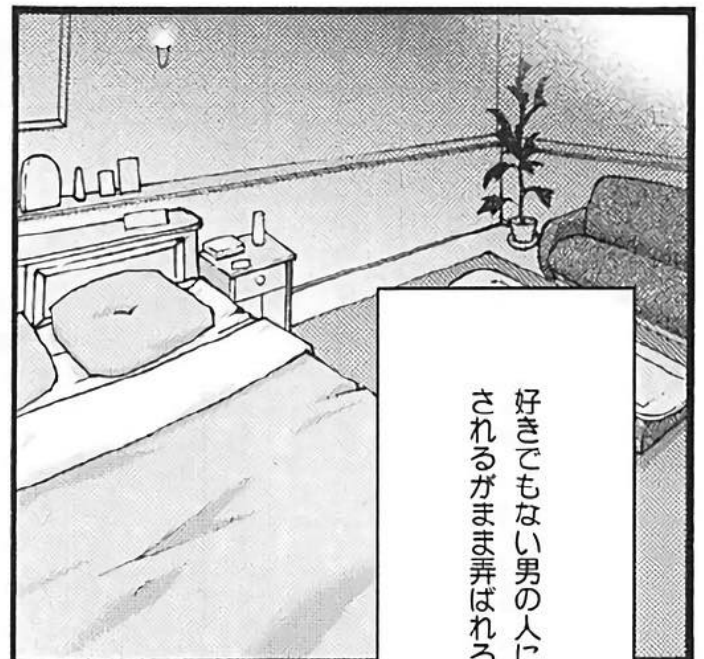
ご休憩 3時間

ーピスタイム 平日 8:00 ~ 18:00 土日祝日 8:00 ~ 18:00

ホテルへ連れ込まれ
毎日何度も犯される



それなのに



好きでもない男の人に
されるがまま弄ばれる

私の身体は悦び
この人を求めてしまう

私は性奴隷……

ochiru
墮チル
-アスナ3-

presented by myu otsumo
songglass

この人に奉仕する

彼の望むまま すべてを
受け入れて……犯されて

私は気持ちいい……おまんこ

最低な女

キリト君とは別れよう
と思った……けれど
この男が許さなかった

だからキリト君とは
恋人のまま 私は
こんなコトをしなくて

キリト君との事だけじゃない
なぜかこの人は前と変わらない
生活を送るからさ

すべてが終われば
門限に間に合えばいい
送ってあげる

その行為にしたらって恋人と
するよりは優しいやり方で
妊娠するよりはな事もしなかった

だからこの現実が
夢かと思えるくらい
平穏な日常が続いていた

犯れぬ心ごとのを
忘れぬ心ごとのを
普通の……セックス

かたし

私はそれでは
満たされなかった

優しい行為で与えられる
快楽はあふれるほどなく
溜まるだけで

その絶頂もあの時と
ぜんぜん違う

あの時…

この人に初めて
犯されたあの日…

処女だった私の中に
無理やり侵入してきた
大きくて硬いこの人の…モノ

これに膣内を
くり返し犯され…

最後はそのいちばん奥に
射精されて…
私は絶頂へと導かれた

その瞬間に
気付いてしまった

あゝ
あゝ
あゝ

蹂躪^められ弄ば^れれて
悦んだ私の身体...

そっ…あなた

私…犯されるのが
気持ちいいんだ……

優しいや…ない

あのロケに誘って
私を犯したのよ…



「そして私の膣内を
くっついて犯して——」



そのお乳と精液のまじり

私の子宮を
この濃い精液で
満たしてほしい

あれがうーヶ月…
ムムムムムムムムムムムム

そうきたら私…
妊娠させられるかも
しれない

犯されて…孕まれる

セッ

オシ



はあ

そんなの……だめ
私まだ子供のの……

なの……なんなの……
身体が……
気持ちよくな……

はあ

身体が……

私はもう……
この人のものなんだ

はあ

はあ



はあ



はあ

この人がほしい……
この……おちんちんで私を
おもいつきり犯してほしい

熱い精液……

子宮に注ぎ込んで……ほしい



はあ

気持ちよくなれるのよ私...

妊娠をせひれども
.....ここ

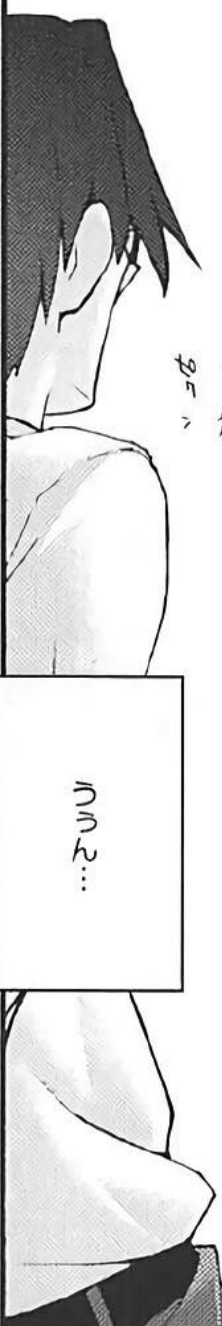


ここ

はあ

私を...

妊娠をせひれども



ここ...



はあ

15

私はすっかりHな
女の子にされてしまった

いえ



私にキス...

さ...あのほど

SAO
休暇中の
あの出来事...

2024年11月2日
第55層・グランザム
血盟騎士団本部

私はある事件の
調査を手伝っていた

報告は以上です

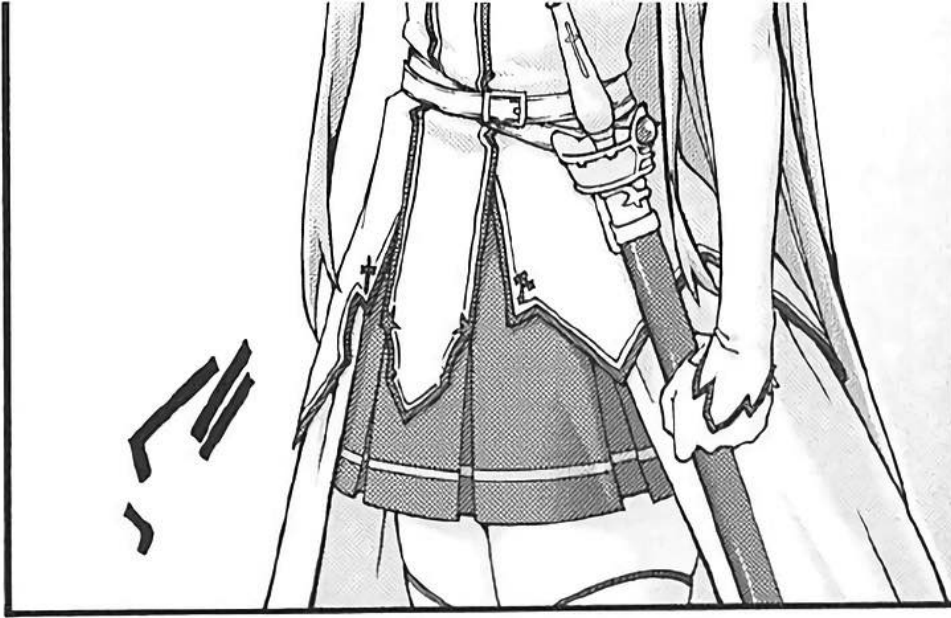
わかった

ご苦労だった
休暇中にすまなかったね

いえ

女性に対する暴行
……強姦

絶対に許せない行為だ

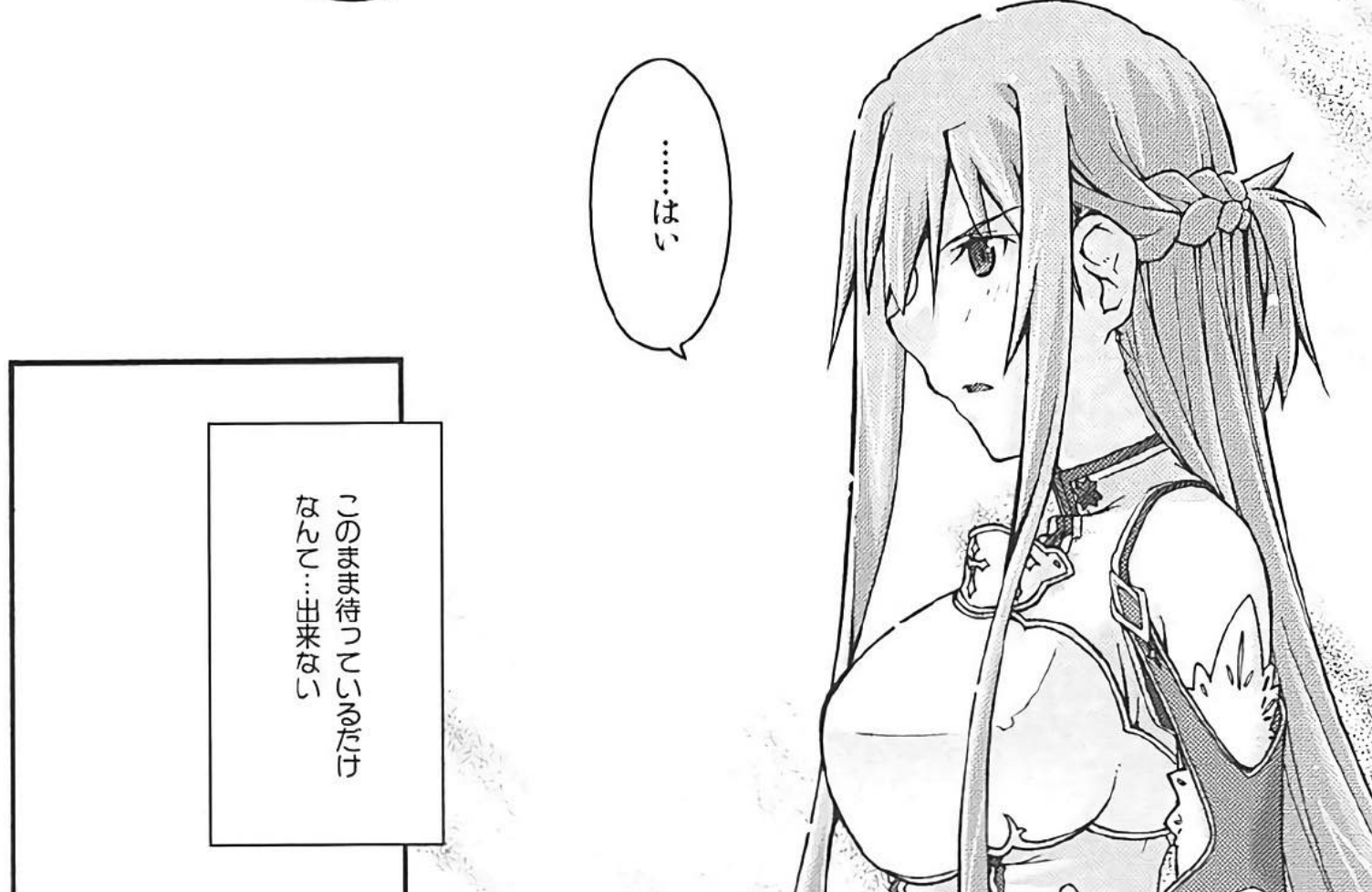


けれど問題は
それだけじゃない

『ハラスメントコード』
それがあるのに
暴行できてしまった事



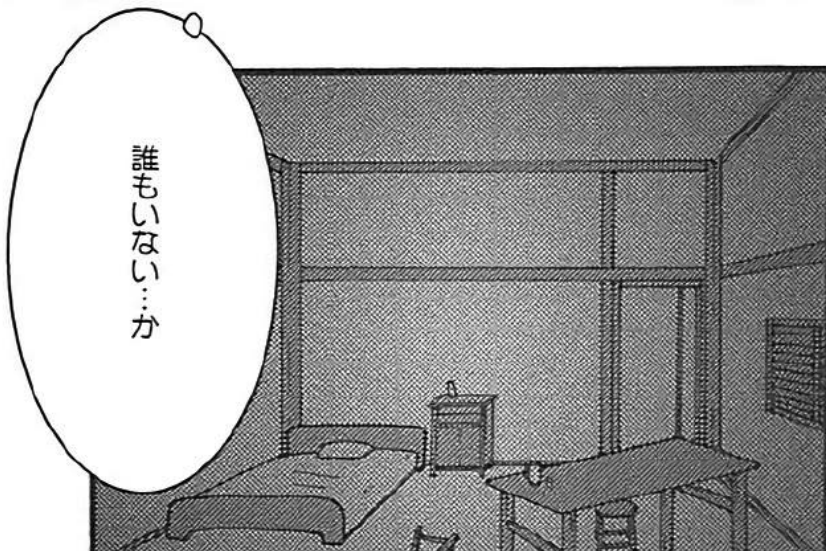
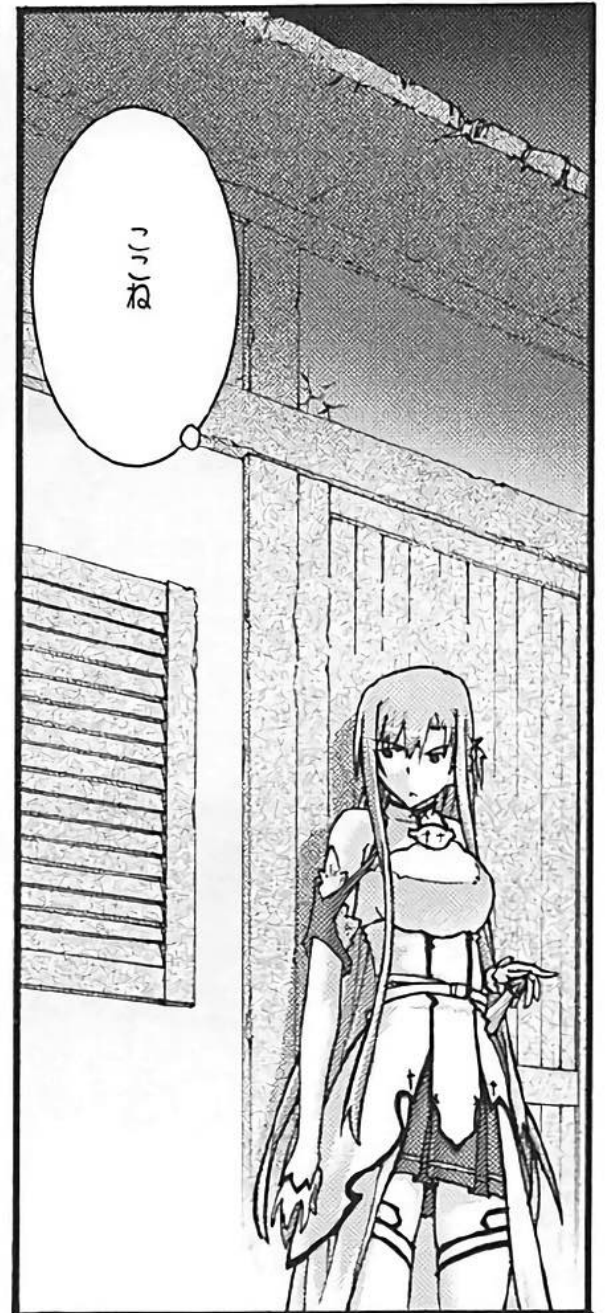
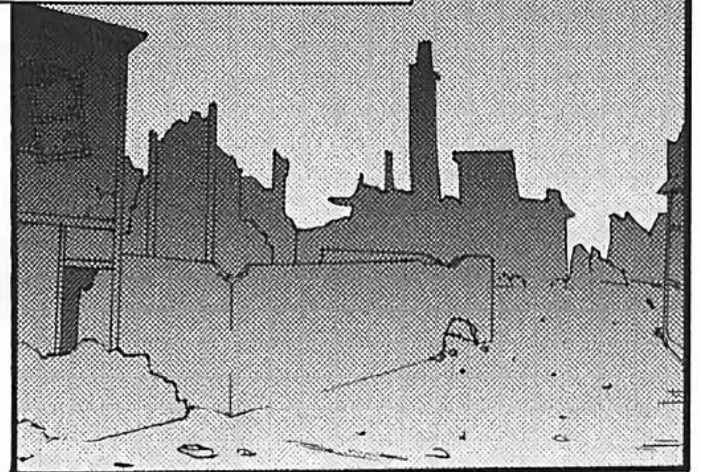
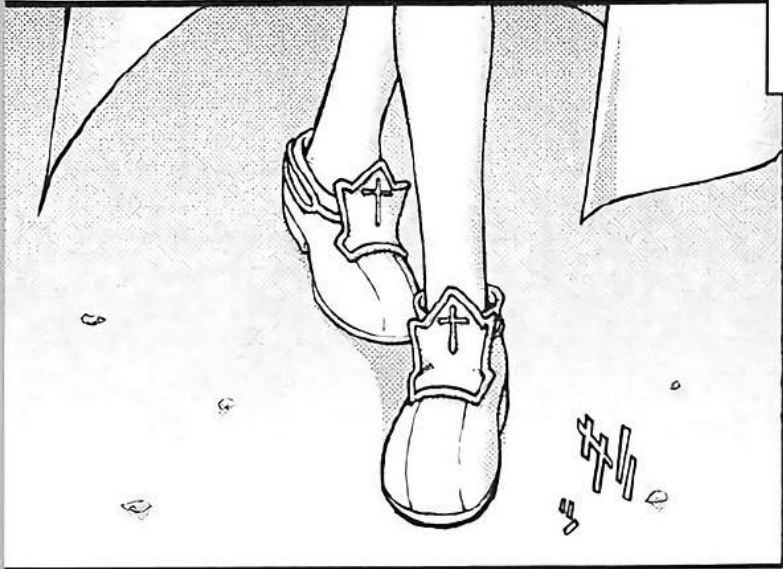
以降の調査は男性団員で行う
何かわかれば知らせよう

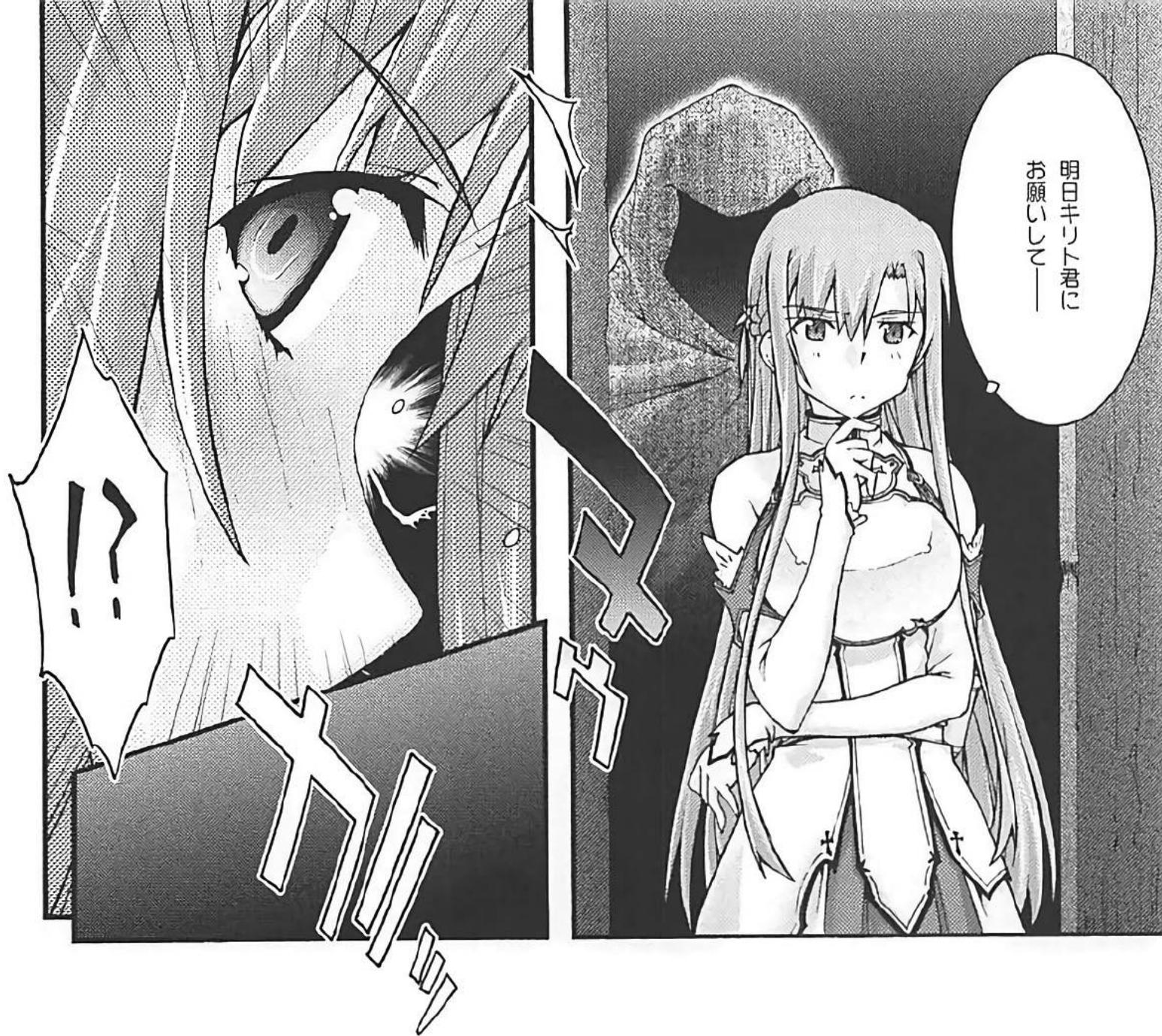


……はい

このまま待っているだけ
なだこ……出来ない

グランザム 夜のスラム

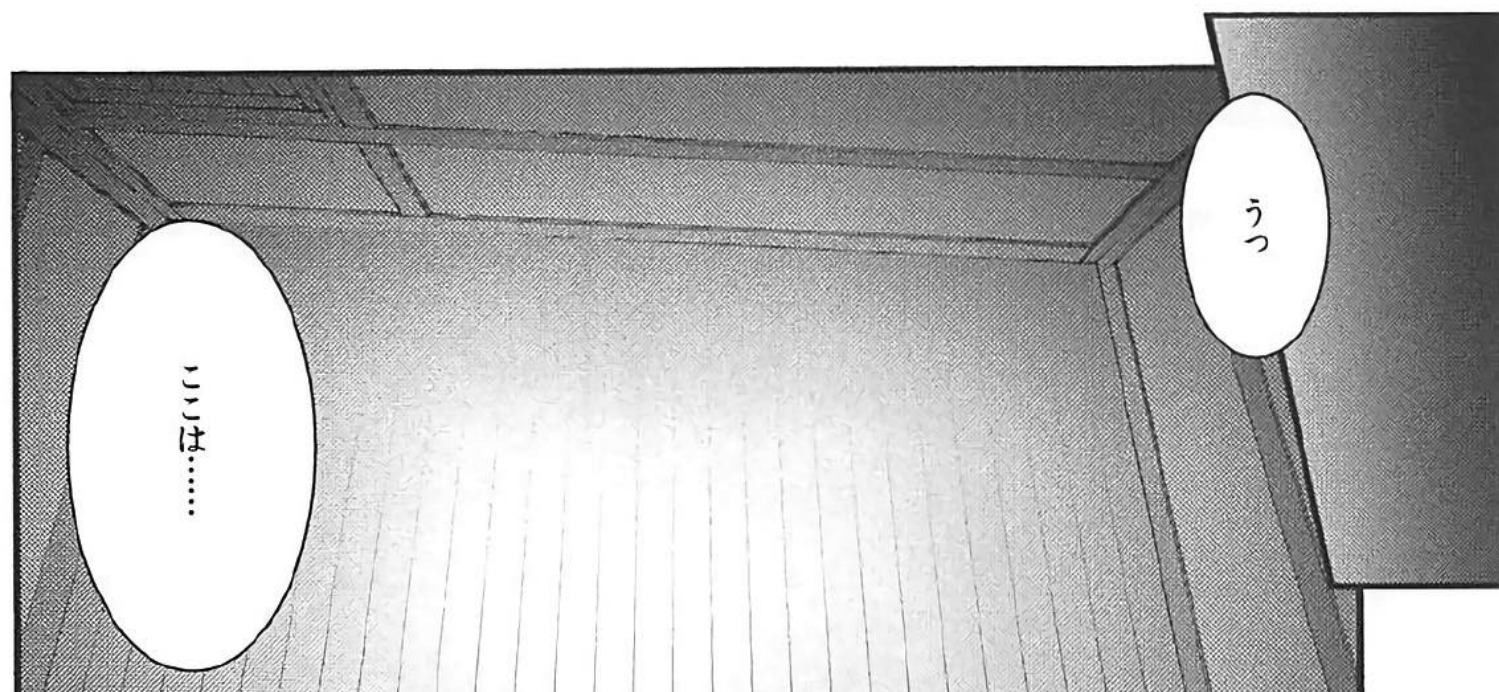




明日キリン君に
お願いです〜

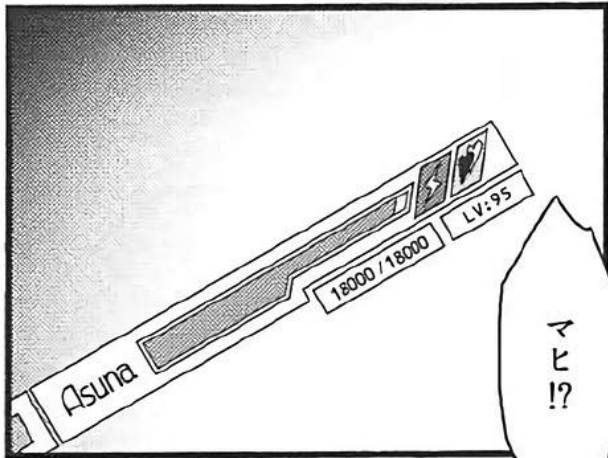
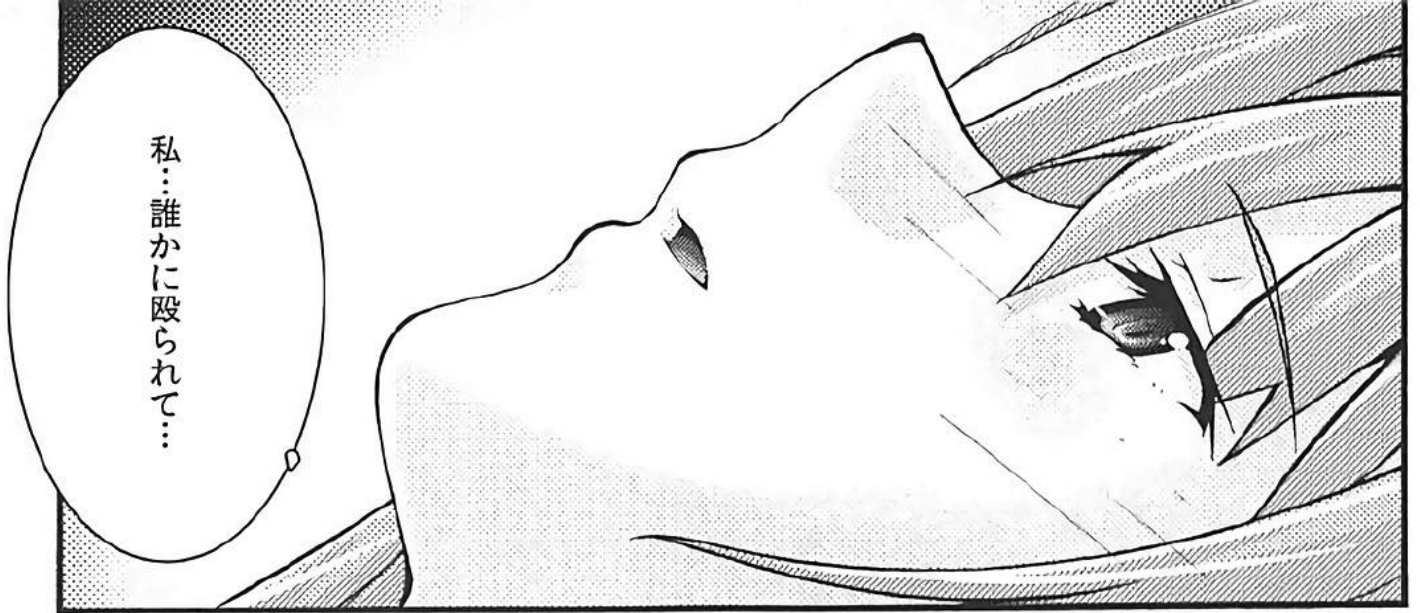
アッ

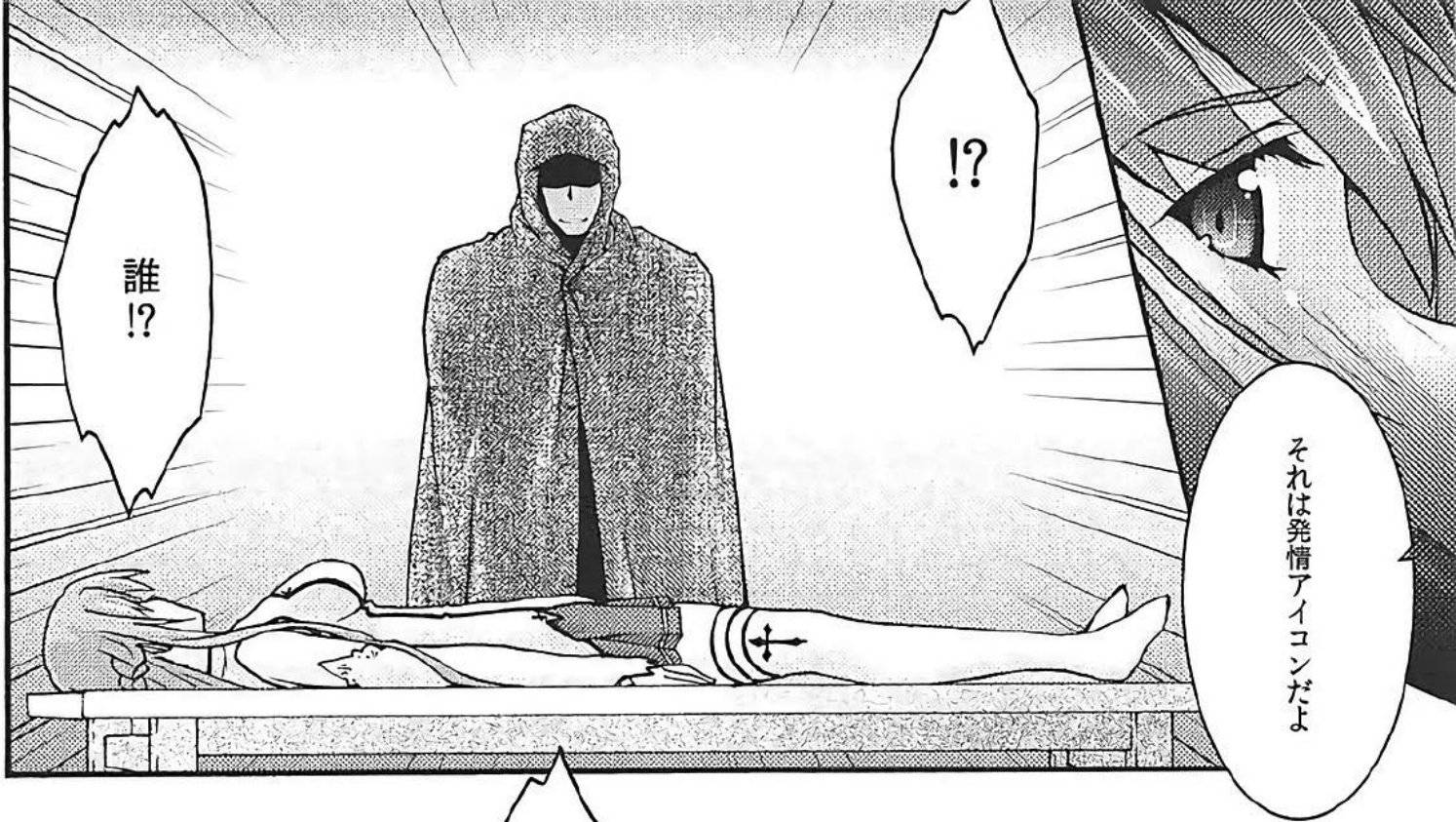
!!



うっ

アッ!?





誰!?

!?

それは発情アイコンだよ

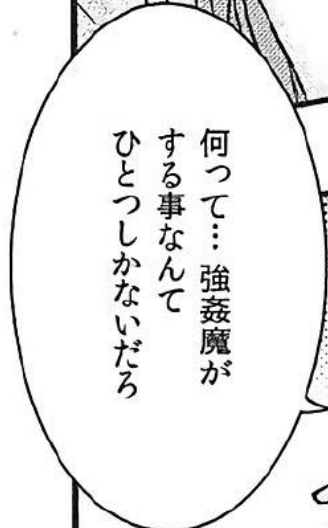


何する気!!?

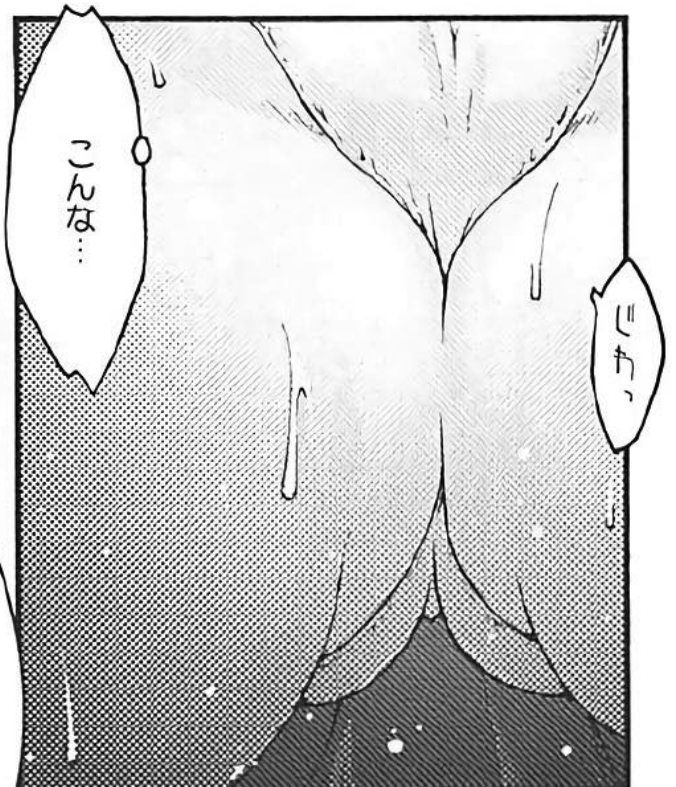


あなた…まさか…

そうさ俺がお前の探してる強姦魔だよ



何って…強姦魔がする事なんてひとつしかないだろ



全身が感じやすくなって
男が欲しくてたまらない
身体になるんだよ

ほら…俺のが
欲しいだろ？

しかもいくまで
このまんまだ

誰があんたなんか

ちよつやだ！

さわらないでっ！

ウソつくなよ

お前のドロドロおまんこ
ヒクヒクいつて
入れてほしがってるぜ



なににせよ

『発情』は強力だぜ？
今までの女は最後には
自分から腰振りまくって
いたからな



今からお前は俺と
セックスするんだ…いや

犯されるんだ



どうせゲームなんだ
楽しめばいいんだよ

いままでに感じた事が
ないくらいに気持ちよく
してやるからな



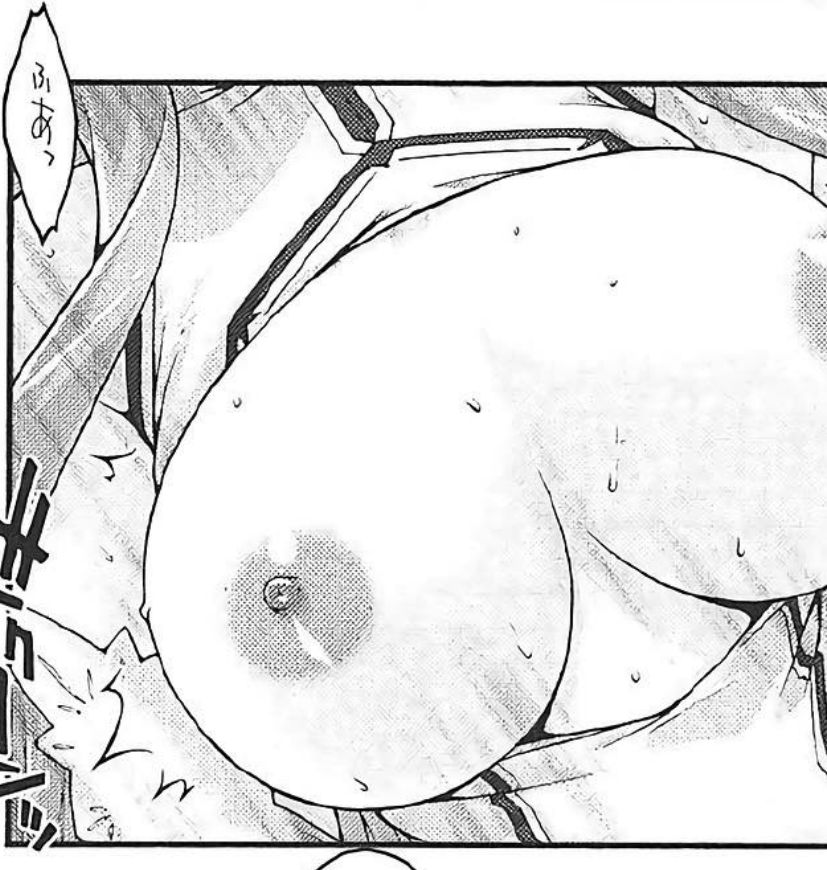
いやっ…指
入っ…入っ…



なんで…
まるで全身の感覚が
ないのに…私の中だけ
は…はっ…はっ…



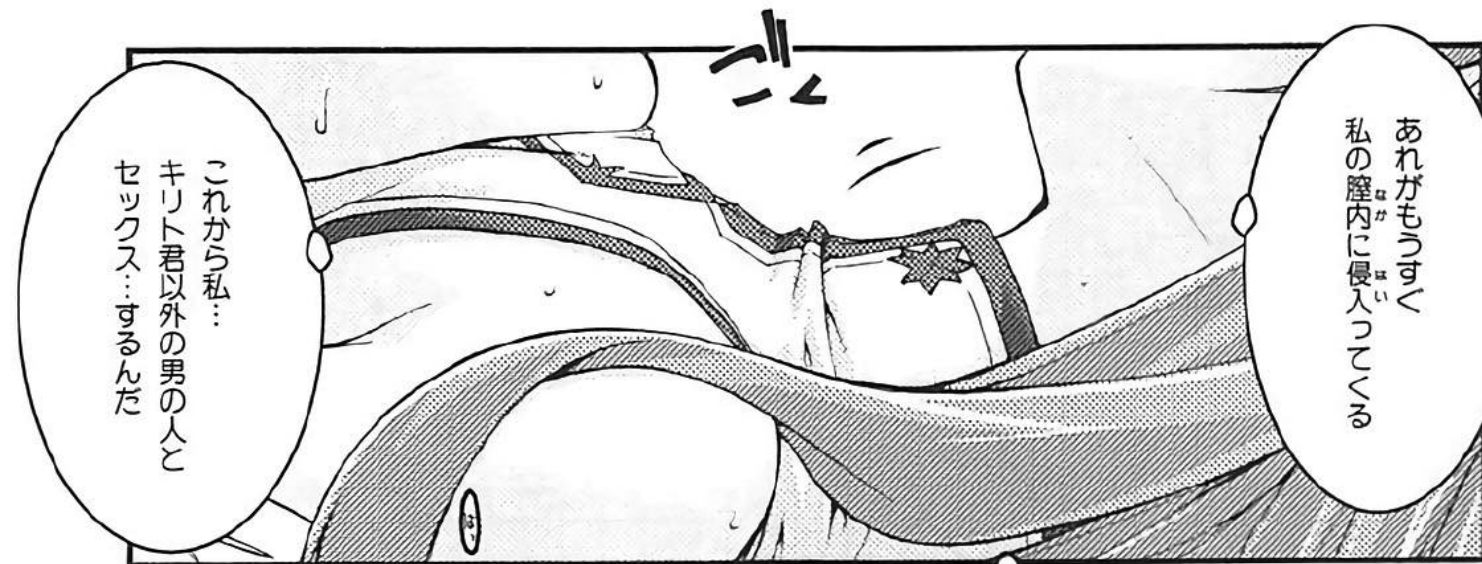
指…指…指…
指…指…指…
私…かき混ぜられてる…
出たり入ったり…払げたり
めっちゃくちゃにされてる



はっ…
はっ…
はっ…



これ…だめっ
感じすぎて…頭が
まっ白になって…





どうしよう私…

セックスしたい…
男の人の…モノ
膣内に挿入れてほしい



この人の…あの
大きなおちんちん…



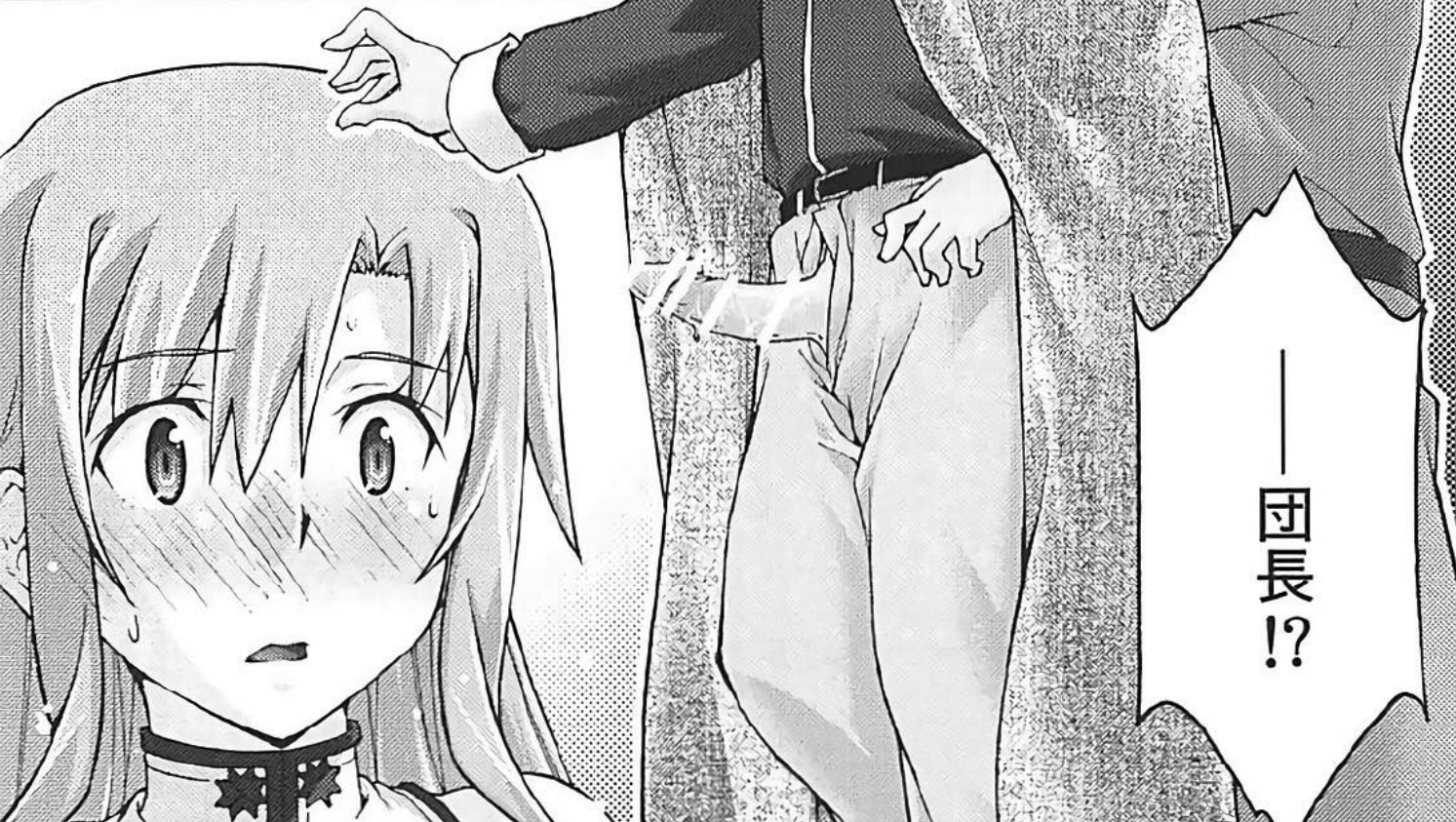
こないやらしプロ
キリト君この時には
思ったこともないのに…

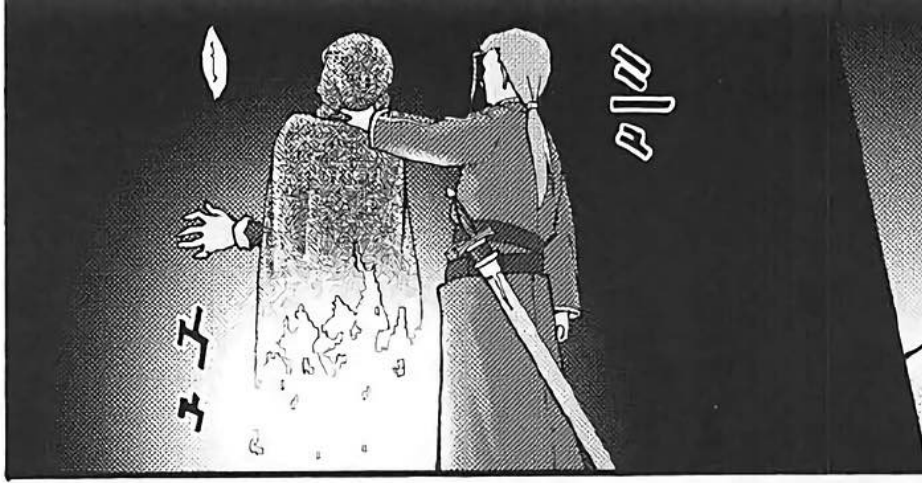
男の人が欲しくて
たまらない…



私の膣内…奥までせんぶ
めちやくちやにされたい

犯されたい…





ア
イ
ア

ア
イ
ア

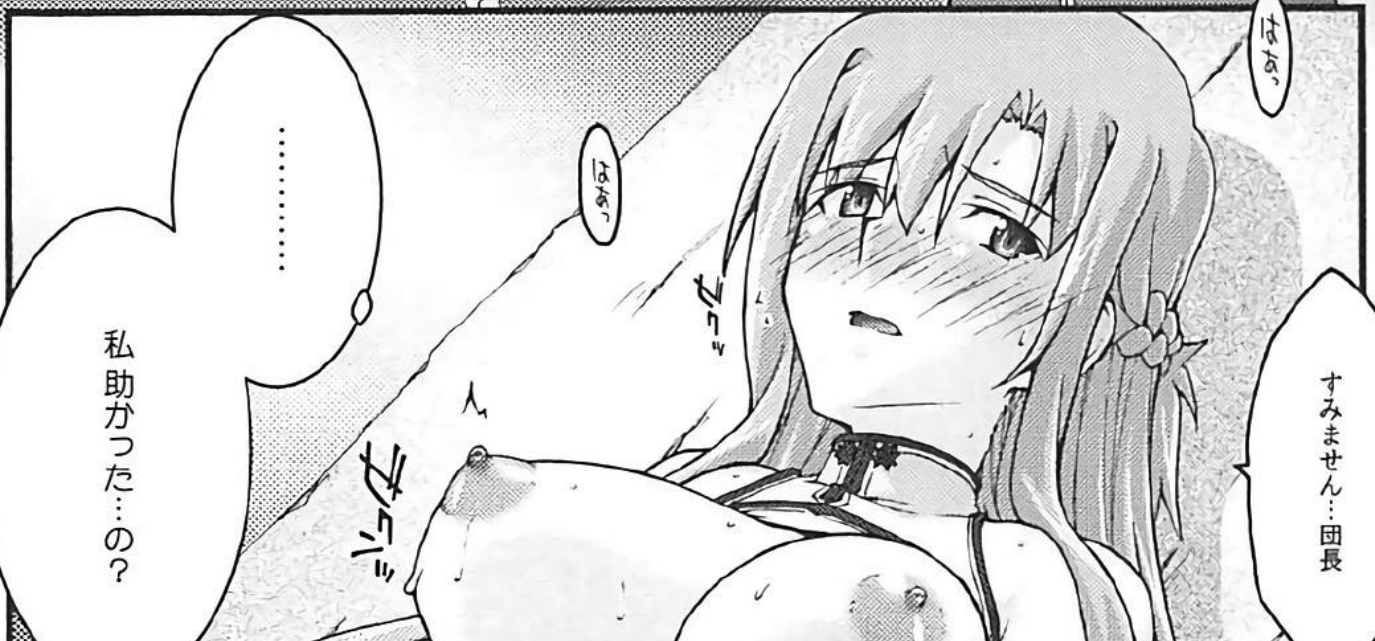


レ
ス
テ
ム
コ
ー
ル



ア
ス
ナ
君
…

調
査
は
男
性
団
員
で
行
う
と
言
っ
た
は
ず
だ
が



ア
イ
ア

ア
イ
ア

…

私
助
か
つ
た
…
の
？

す
み
ま
せ
ん
…
団
長

なのに私は……

状態異常を解く
少し待たたまえ

……はい

……

さて……この状態異常
『発情』か……

これはスポンサー対策で
部下に作らせていた
アダルトシステム用の
もののはずだが……

無断で組み込まれていた……か

ふむ……やはり他人に
任せればこういうことも
起こりえる……ということか

しかしこの場で
止める事も不可能……

ならば……



ありがとうございます……



アスナ君麻痺は解除した



このままでは最終的に
精神に異常をきたす
可能性もあるのだ

発情の効果は永続なうえ
解除しないかぎり
効果が増しつづける……

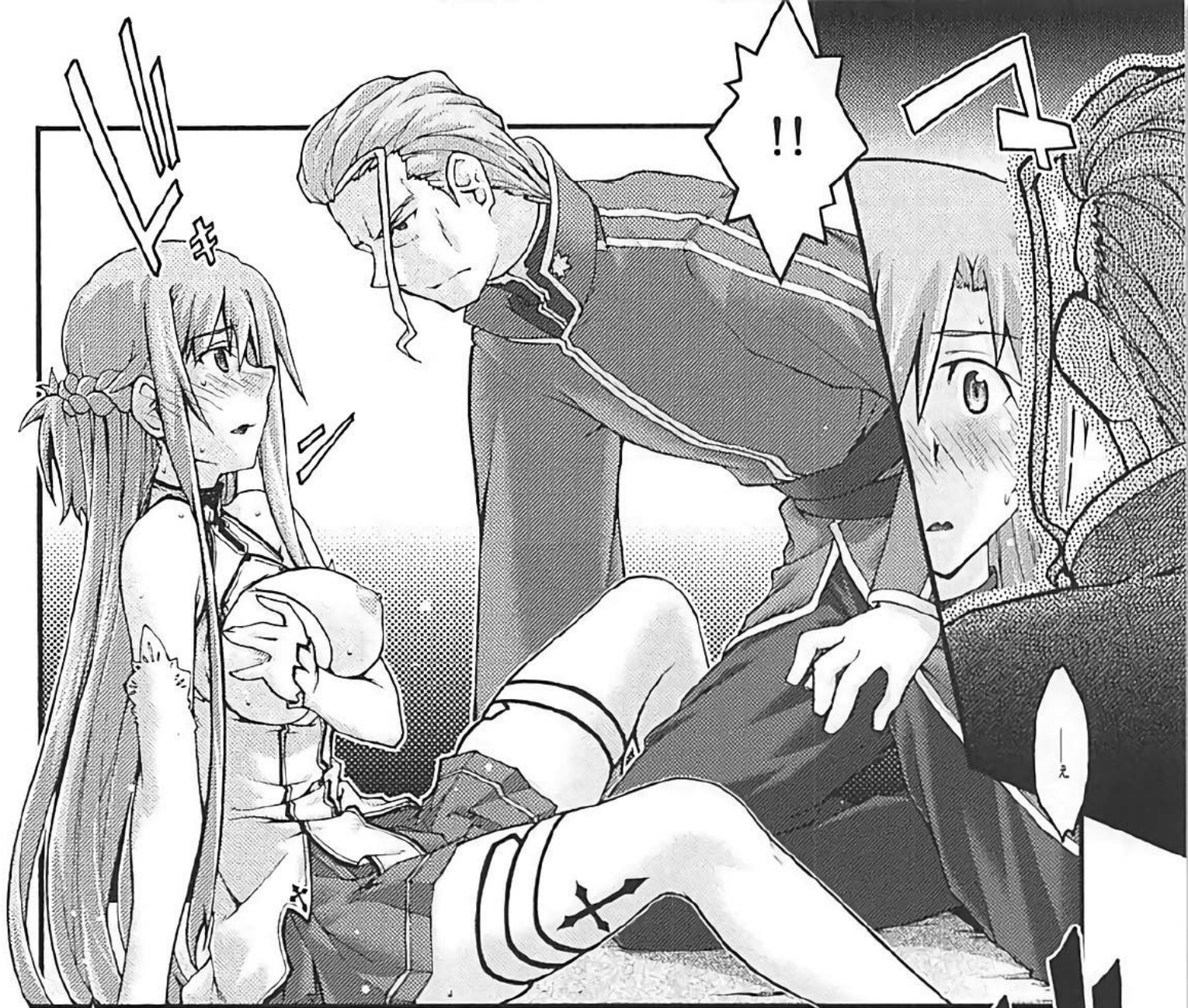
『発情』の状態異常だ
?



解除するための手段は
ただひとつ——
男性と性交して
絶頂に達する事

!?





君たちには期待している
ここで失うわけにはいかない

—あ

手早く済ませるので
ガマンしたまえ

待—

ゴッゴッ

入ってきちゃっ…

は

ダメ…だけと—

発情を解くためだからって
こんな「ト」…ためっ

は

!!

ゴッゴッ

あああんっ!

ゴッゴッ



はっ

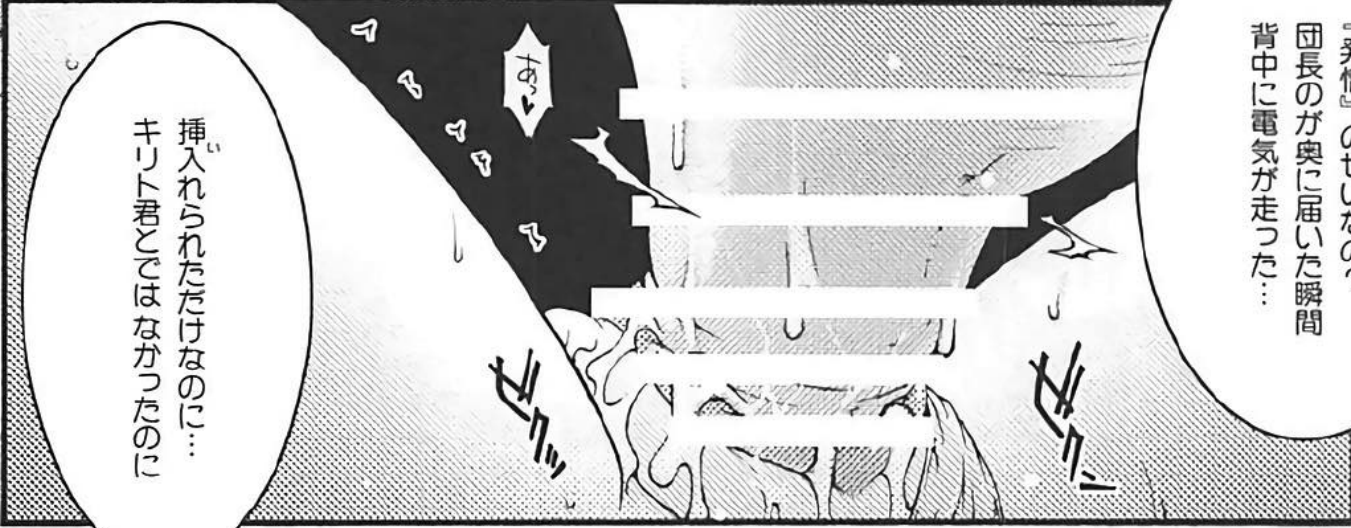
あゝ...アツクアツク...



はっ

はっ

団長の...膣内に入ってる...



挿入れられただけなのに...
キリト君ではなかったのに

『発情』のせいなの？
団長のが奥に届いた瞬間
背中に電気が走った...



Asuna 18000 / 18000 LV193

『発情』が消えてる...

あ...

私...セックスで初めて
気持ちよく...なった
団長...いったんだ



んっ…ああ

…おれ…

っ!



『発情』解けてこの
気付いてないんだ…



んっ

だめ…また…

だめ…もうこれ以上
部長とセックスなんて…

っ!





あああつ!!



受け入れるんだ



ため...

こんなの...たまらないっ!



おちんちん

キリッ君じゃないのに
無理やいなのに.....

きりっ君

あああつ!!

私…何も知らなかった

キリト君はただ優しく
くり返すだけ

私は何も感じなかった

それでもよかった

私で気持ちひびくなら
彼を見てるだけで
嬉しかった

そのほかは

でもこれは…ちがう…

大きすぎじゃない
動き…ぜんぜん違う

大人の…セックス

キレて君は…ははは

女の子は結構中心を動かして…
…でもそれだけじゃなく

自分の反応…思いつく
私の反応…思いつく

だから团长…うたなは
激しく犯してあげた

团长の腹内を…上下左右
深い所も浅い所も…ゆきやうは
かき混ぜられて私が感じてるの…
团长にせよ知られてる

たのしみ…たのしみ
YV6…YV6

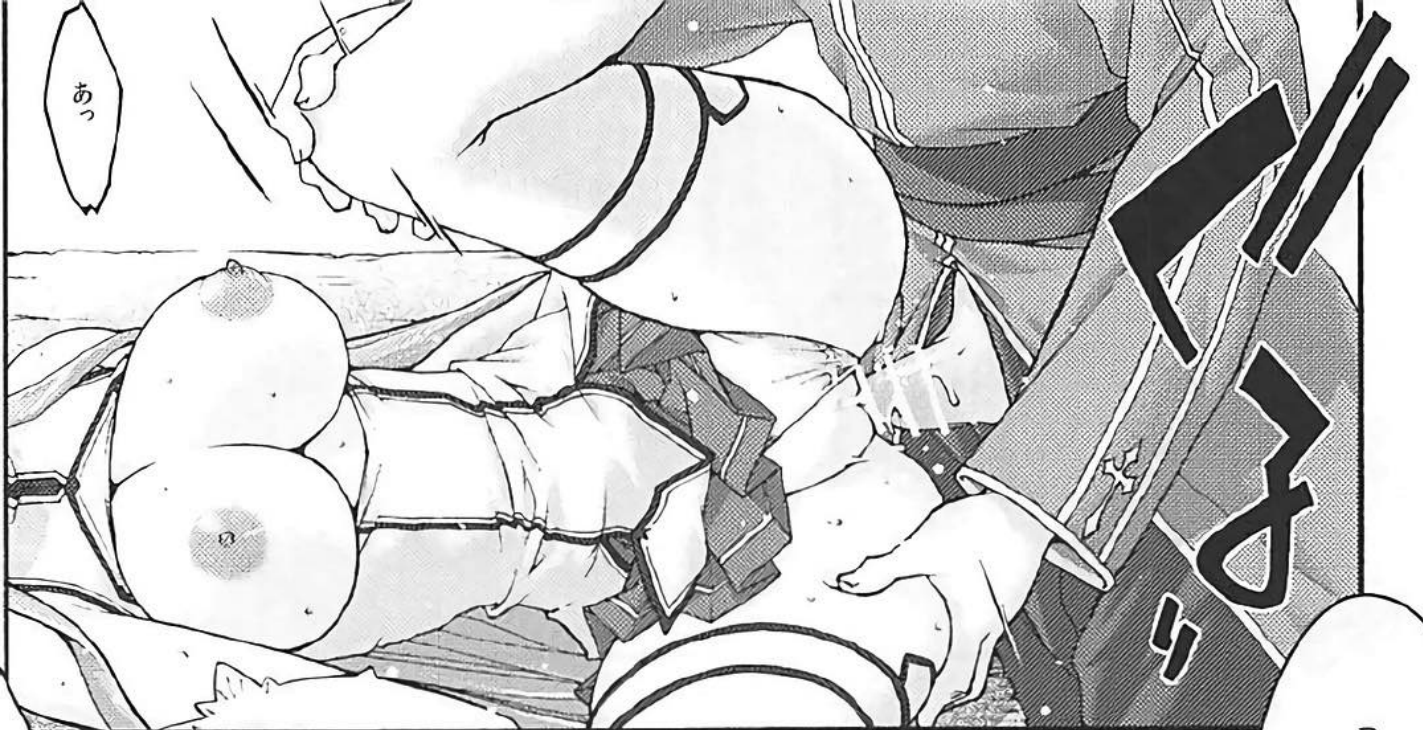
私…うたなは

普通のセックスじゃなく…
YV6 YV6 YV6 YV6

好きな人が相手じゃなく…
激しく…YV6 YV6 YV6 YV6
誰かYV6 YV6 YV6 YV6

激しく

モク



あッ

ズン

ん
やあ...ッ

この体位...だッ
こんな...後だからなご
犯されている感覚...たッ



カッ

ズン

団長の...来ッ



ズン

ズン

子爵...犯されている

ズン

……ん？

あ

ん

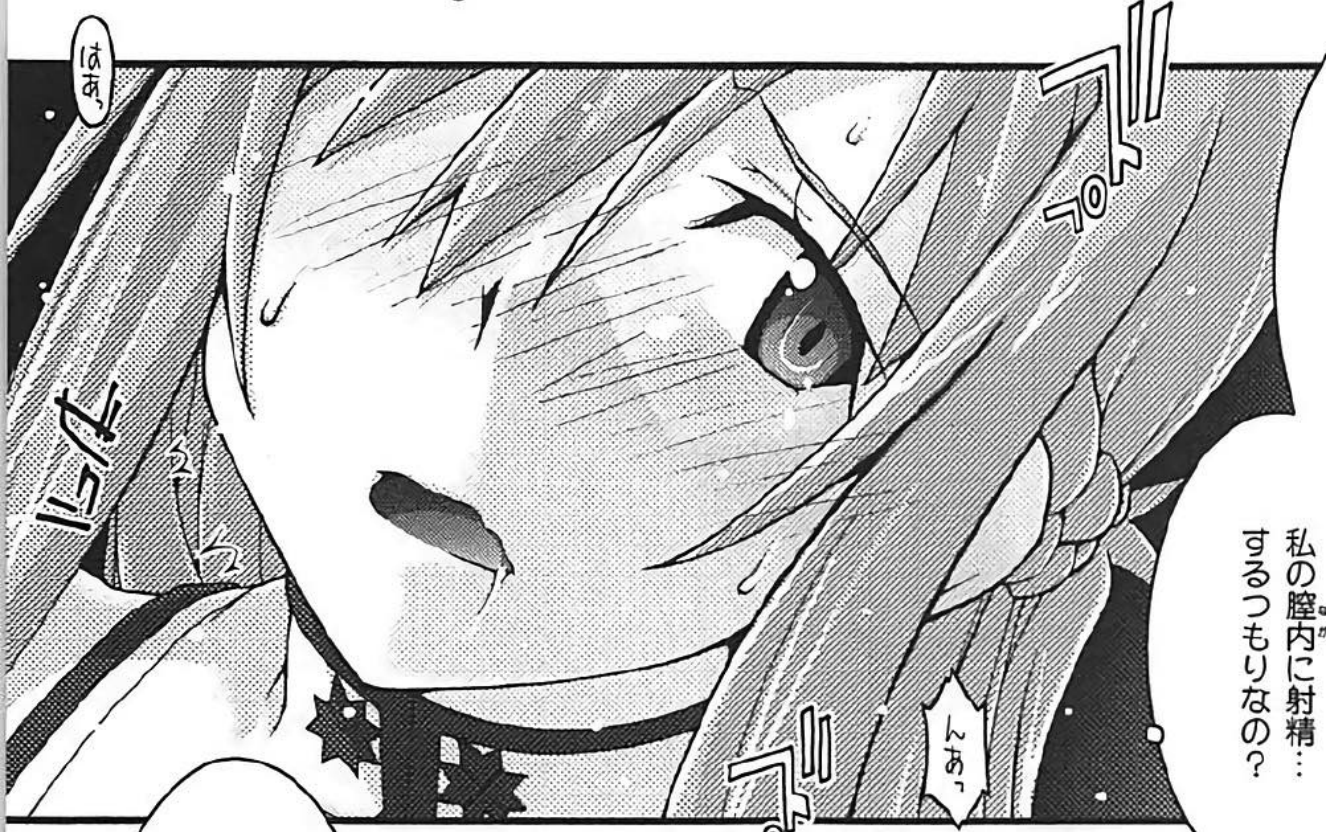
出すぞ

あ

アスナ君



あ



出た……この団長
おれがこのおれ——
私の腔内に射精……
するつもりなの？

だ……だ……その先だ……
その先だ……その先だ……

本気……なの？



このゲームではセックス
は……は……は……
射精が……は……は……



キリト君にだって
されたことない

わたしの…
初めての膣内射精



団長の…好きでもない
男の人の精液…
子宮に注ぎ込まれるんだ



団長の精液でわたし…

子宮まで…犯されるんだ

子宮口…すっかり挿しこんで…
私の身体…もう完全に
団長のを受け入れちゃってる

子宮もすっかり降りてきて…
私の子宮…団長の精液が
注ぎ込まれるの…待つてる

おはっ

おはっ

だめ…こんな状態で
膣内に射精されたら…

犯されたんですけど…
妊娠まで…おせよおせよ

そんなのダメ…なのに…
私…すっかり感じてる…
おっ！

わたし…すっかりしてる

このまま団長が…ほじり…
団長ので…イかせてほしい

団長の…精液で…

妊娠してもいいから…
膣内射精されて…イきたいっ

おはっ

お

お

アめかキリッ君

わたし…も…

団長…くだらぬ…

アめかキリッ君…アめかキリッ君…アめかキリッ君…

うん

このまま私を…

妊娠…を…

アめかキリッ君…アめかキリッ君…アめかキリッ君…

わたし…団長に

アめかキリッ君…アめかキリッ君…アめかキリッ君…

ごめんキリト君…わたし
団長の方が気持ちいいの

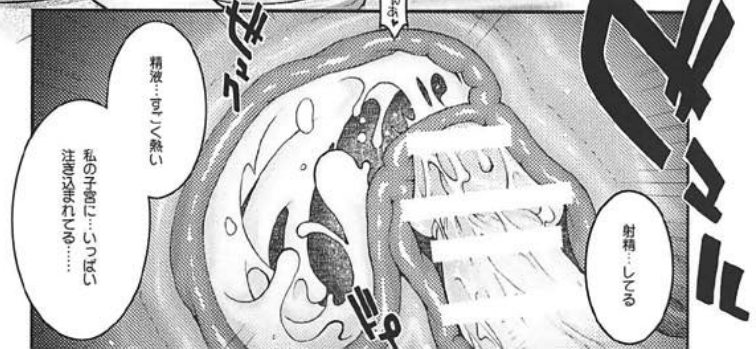
団長に犯されたの…ちんぽの
たがひもしり犯しちゃうの…
孕ませてもうごぼごぼ…

お願い…イかせて…

ぜんぶ膣内に射精して

団長の精液で…私の子宮
いっぱいにして…

孕ませよう!!



男の人と交わって
初めの絶頂…

はあ

はあ

好きでもない男の人に
無理やり…犯された…



犯されて…^{子宮}内射精された
おちんちんを子宮口に
押し付けられて…射精された

大量に注ぎ込まれた精液
私の子宮を犯しつくして
あふれだしてきている…

妊娠させられるかもしれない…
なのに私…最後まで受け入れた



うん…望んだんだ

私を孕ませてほしい
イかせてほしい…うん

はあ



私…気持ちよくておぼろげに
妊娠をせうりわらうとした

なんて淫乱な女の子…
これが私…なの？

違う…これは『発情』のせい
そんなのSAOにはない…
だから…これは夢なんだ

目覚めたら元とおおり…
何もなかったんだから

どう…夢

私がこんなロト
言っはすかないから

お願い…団長…

もう…ロト

それから私は
夜が明けるまで
団長を求め続けた

今ならわかる…
あの経験が今の私を
かたち作った



誰でもない…
茅場とのセックス

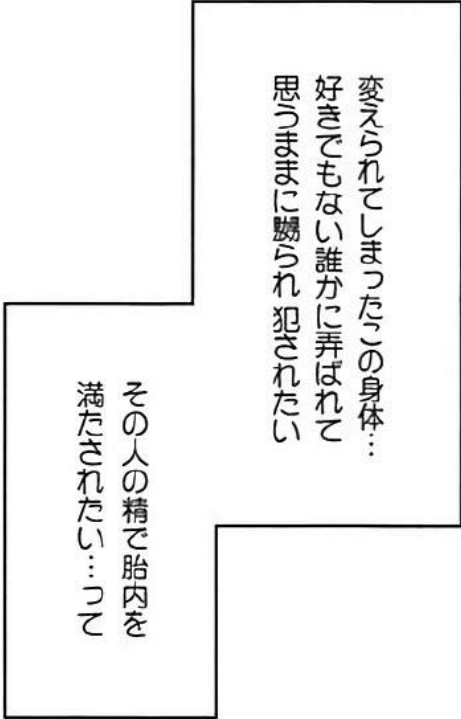
記憶を消されても
身体は憶えていた



私の中で暗く燃える
淫らな欲望…
ずっと身体が求めていた

変えられてしまったこの身体…
好きでもない誰かに弄ばれて
思っままに罵られ犯されたい

その人の精で胎内を
満たされたい…って



はみ

はみ
ギャ

そしてその人のモノに

孕まらねばだ…って思ってる





その欲望を
満たしてくれる人
本当の私を
思っ出してくれた人



わだしを犯して—



私の…ご主人様



思っ出して…くれる人

もう…だめっ！



カッ

カッ

カッ

カッ

最初の日以来ずっと
膣外だったけど...

今日は...どうするん...



僕ももう限界だ



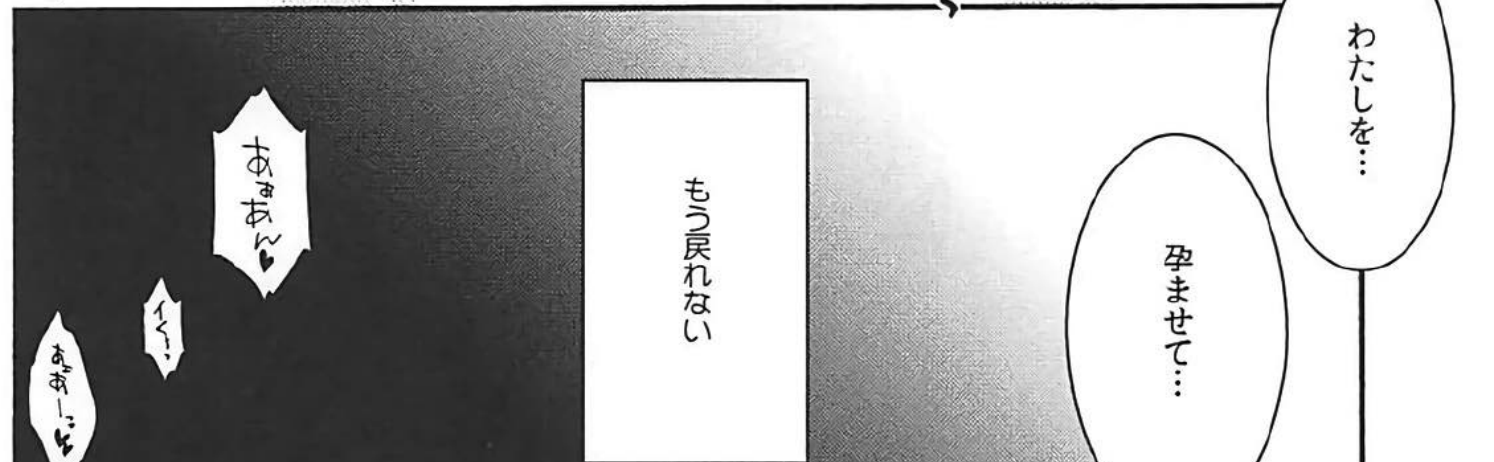
はっ

...ください

射精して...あなたの精液

私の子宮にぜんぶ
注ぎ込んで...

はっ



おっ

いっ

おっ

もっ戻れない

わたしを...

孕ませて...

to be continued...

あとがき

本誌を手にとっていただきありがとうございます。
がんばって描きましたが……喜んでいただけると幸いです。

劇場版 SAO オーディナル・スケール、ブルーレイ版を見ました。
映画館に行けなかったことを後悔する出来でした。
作画が良いのは劇場版なら当然ですが、しっかりしたストーリーも印象的な音楽も、
アクションシーンの迫力も文句なしでした。
個人的には『君の名は』と比べても遜色ないほど美しい背景も記憶に残っています。
次のガンゲイル・オンラインが楽しみです。
その次にはアリシゼーション編もひかえていて、ファンとしては嬉しいかぎりです。
この勢いでプロダクションもアニメ化してほしいところ。

この本の設定に関して

今回は墮チル2の一ヵ月後、時間的にはファントムノレット編開始直前の話です。
その中でアインクラッド編での出来事を思い出しています。
回想部分はキリとアスナが結ばれた直後、第 22 層の森の家で暮らしている時、
二人がユイと出会う前後の出来事です。
このあとのボス戦でキリがヒースクリフがキリを倒してSAOクリアとなります。

この回想に出てくる男はSAOを開発したアーガス社の社員、茅場の部下で、
アダルトシステム開発を一任されていた、という設定です。
(アダルトシステムはスポンサーへVRの可能性をアピールするためのもので、茅場は完成させるつもりはありませんでした)
この部下は、SAOクライアントにアダルトシステムをこっそり組み込んでいました。
いろいろ仕込んでいたのを試したくて会社をズル休みしてまで本サービス開始とともにログインしたところ、
デスゲームに巻き込まれてしまった、という感じです。

ほか、記憶操作に関しては、須郷がその可能性に気付いたのであれば、茅場も当然知っていたはず。
ということで、茅場は須郷より巧妙に記憶操作が可能です。
アスナの記憶操作は、須郷によるものは操作が緩かったのもあってALO解放直後に解けています。
茅場によるものは強力でしたが、須郷にくり返し操作されたことで耐性が出来たのと、
墮チル2で男と関係を持った事で解けています。

以上、すべて創作ですが、一応原作と矛盾がないようにしてあるつもりです。
おかしな部分がありましたら、どうかお赦しを。

それではまた、どこかでお会いできますように。

烏有あつの

ochiru -asuna3-

奥付

タイトル	墮チル -アスナ3-
発行	2018年3月18日
著者	烏有あつの
制作	sandglass
印刷	大陽出版株式会社
連絡先	uyuatsuno@outlook.jp

落丁、乱丁はお取りかえいたします。

お願い

- 本誌は成人向けです。18歳未満の方は購読しないで下さい。
また、本誌を管理される方は、本誌が18歳未満の方の目に触れないようにご注意下さい。
- 本誌の一部または全部を、著者および制作者に無断で複製、複写、転載、およびネットワークなどを通じて転送可能な状態にしないで下さい。

墮

www.kyocera.com

presented by eyy atsuna
sandglass

